

安全（製品安全・消費者安全）とSDGs

2022年度

分科会提案者：一般財団法人電気安全環境研究所

継続

<p>分科会の目的</p>	<p>SDGs実現の前提条件である安全（製品安全・消費者安全）について情報交換・再認識すると共に、エシカル（安全を含む）な消費と生産について啓発活動を行う。</p>
<p>解決したい課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> 『製品安全・消費者安全』の現状を再認識し、消費者への意識啓発や事業者からの積極的な情報発信を促す 『安全』の価値観や社会からの受容度の変化について意見交換する

分科会での活動内容及び期待される成果

活動①：メンバー間での意見・情報交換会
製品安全・消費者安全とSDGsに関する各団体の考え方、新着情報やテーマ別勉強会で取り上げたい事例等についてメンバー間で情報交換（隔月ペース）

活動②：テーマ別勉強会
情報交換会で提案されたテーマに関する勉強会（四半期ペース）

活動③：啓発イベント（消費者・事業者向け）
情報交換会やテーマ勉強会の学びを活用して、対外的なイベント（セミナーやワークショップ等）を展開（年1～2回）

成果

製品安全・消費者安全とSDGsの関係性整理
消費者等に向けたエシカル（安全を含む）啓発活動
事業者からの『安全』に対する発信情報の充実

関連するゴール

『安全』と『SDGs』の関係を整理して啓発・発信

SAFETY SECURITY 安心・安全

オンラインで意見交換 → 気になるテーマで勉強会 → 啓発イベント セミナー ワークショップ

（例）
CSR 報告書 反映

価値協創 ガイダンス

啓発イベント（年2回）

テーマ勉強会（年4回）

NACS **JET** **AFL**

参加費 無料 消費者月間(5月)・消費者の日(5月30日) **消費者の責任について考える**
～持続可能な社会の実現のために～

昭和43年5月30日に「消費者保護基本法」(現 消費者基本法)が制定されたことから、制定10周年の昭和53年から5月30日は「消費者の日」、制定20周年の昭和63年から5月は「消費者月間」と定められています。今回はこの機会に、消費者・事業者の責任について活動している4つの団体を連携して、ウェブイベントを開催します。

～パネルディスカッション～

▲消費者の権利 ▲消費者の責任

- 安全が確保される権利
- 選択する権利
- 知らされる権利
- 意見が反映される権利
- 消費者教育を受けられる権利
- 被害の救済を受けられる権利
- 基本的な需要が満たされる権利
- 健全な環境が確保される権利

- 商品やサービスの品質や価格の透明性
- 公正な取引の実施
- 自分の消費活動に与える影響
- 自分の消費活動による影響
- 消費者と事業者との連携

【日時】2022年5月30日(月) 14:30～17:00 (14:20 入室開始)

【場所】ZOOMオンラインウェビナー

【定員】250名(定員になり次第締め切らせて頂きます。)

【申込】右の二次元バーコードから参加登録をお願いします。

●お問い合わせ●
TEL 03-3466-5131
JET (電気安全環境研究所)
担当：森原(くわはら)

『安全とSDGs分科会』2022年度・第1回勉強会

参加費 無料 「製品安全自己宣言制度」の活用について考える
～持続可能な社会の実現のために～

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム

「製品安全に取り組んでいきたい」企業の取組をサポートするためにスタートした『製品安全自己宣言制度』ですが、まだその目的や内容、具体的な活用方法について、十分に理解できていない事業者の皆様も多いのではないのでしょうか？

また、消費者の立場から、この『製品安全自己宣言制度』をどのようにとらえればよいかを消費者が選択するための指標とするためには、どのような工夫が必要なのか、検討したいと思います。

今回は勉強会の位置づけです。参加頂くメンバー様毎でのグループディスカッションや質疑応答の機会をより良い方向で活用するためのアイデア出しや議論ができればと思います。

【日時】2022年7月25日(月) 14:00～16:00 (13:50 入室開始)

【場所】ZOOMオンラインミーティング

【定員】100名(定員になり次第締め切らせて頂きます。)

【申込】右の二次元バーコードから参加登録をお願いします。

～当日のスケジュール(案)～

- 『安全とSDGs分科会』について
- 『製品安全自己宣言制度』について
- 『製品安全自己宣言制度』について(ゲスト講師)
- MS&ADインターリス株式会社 鶴田彰様
- 質疑応答グループディスカッション等
- 全体での意見共有
- 次回案内・終了

●お問い合わせ●
TEL 03-3466-5131 JET (電気安全環境研究所)

企画・運営：地方創生SDGs官民連携プラットフォーム

次回予定 (2022年11月)

サーキュラエコノミーと安全について考える

次回予定 (2022年10月)

安全に関する情報開示ガイダンスについて学ぶ